

令和8年度一般選抜A個別方式（第1期）出題意図

科目名：公共，政治・経済

I 本問は，国会の役割，選挙制度，公職選挙法の改正，選挙の原則，社会契約説などを通じて，国政選挙と民主主義の基本構造を体系的に理解しているかを問うものである。知識の暗記にとどまらず，制度の趣旨や背景にある理論を踏まえ，事項を関連付けて整理できる力を測ることを意図している。

II 本問は，契約や司法制度についての一般的な理解を問う問題である。消費者契約や雇用契約などの，当事者間に情報力や交渉力に構造的な格差がある契約について，どのような法律のどのような規制が，当事者の実質的平等を確保しているかについて，制度横断的に正確に理解していることが求められる。

III 本問は財政に関する基本的事項についての理解を問う出題である。具体的には，財政の3つの機能や裁量的財政政策・自動安定化装置，ポリシー・ミックス，予算や税収・国債発行，基礎的財政収支について，単なる用語の暗記にとどまらず，具体例を踏まえ，各内容を正確に理解しているかを問うものである。

IV 本問は，環境問題とそれに関連する諸制度，および経済と環境の関わりについての理解を問うものである。公害・エネルギー・地球環境問題や，外部性と市場の失敗に関する基礎的な知識に加え，グラフやデータから必要な情報を正しく読み取ることができる思考力を備えていることが求められる。